

## 放課後等デイサービス自己評価表

多機能型事業所ようきテラス

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	10			
	②	職員配置数は適切であるか	7	3		児童指導員・看護師・機能訓練士等専門的支援員を配置し、直接支援を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10			緊急時に備え、もう1か所のスロープ出入口を設けている。
業務改善	④	事業改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2		本年度の事業所目標に「PDCAサイクルを意識した業務を行う」をあげ、職員全体で取り組んだ。
	⑤	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10			昨年度の保護者アンケートの結果を踏まえて課題を把握し取り組んでいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1		施設内に掲示している。今後はホームページにも公開予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	1		外部評価あり、指導内容を業務改善につなげた。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			内部・外部研修合わせて年間10回程度行った。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			家庭や学校での様子を収集し、アセスメント表の追記・見直しを行い、計画を変更作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1		事業所内での標準化したアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			活動担当者が原案を出し、職員全体で話し合い、チームで行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	10			毎月の目標を決め、週ごとの活動プログラムを設定している。季節に合った行事や活動は毎年同じにならないよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10			平日は入浴・おやつ提供や創作活動で心身の緊張をほぐし、休日や長期休暇は外出や活動、社会との交流をはかるよう設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			一人一人の状態や思いに合わせて、個別活動や集団活動を組み合わせ作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1		支援開始前には、タイムスケジュールを確認しながら打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われたしえんの振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	10			支援終了時はミーティングを行い、その日の支援の振り返りや気づいた点等を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			サービス提供記録に日々の支援を細かく記録し、支援計画の見直しに繋げている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1		相談支援員とのモニタリングや支援計画見直し時に保護者とのモニタリングを行うようにしている。
関係機関や保護	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通して最もふさわしいものが参画しているか	9	1		担当職員と参画している。
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10			学校迎え時に先生と情報共有や連絡調整をしている。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合には、子供の主治医等と連携体制が整っているか	10			主治医と医療連携をさせていただいている。

者との連携関係機関や保護者との連携	②②	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9		1	書面と保護者を通じてもらうことがある。
	②③	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業者から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	1		移行支援会議等で共有している。
	②④	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	2		研修を受けている。
	②⑤	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2		会社内にある保育園児と交流する機会がある。
	②⑥	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	2		開催時には出席予定。
	②⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			送迎時や連絡帳を通して情報共有している。
	②⑧	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	1	今後予定していく。
保護者への説明責任等	②⑨	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1		契約時に説明をしている。
	③⑩	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1		送迎時や電話、面談にて行っている。
	③⑪	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	1		保護者会を1度開催。来年度は回数を増やす予定。
	③⑫	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			苦情の対応体制を契約時に説明し、玄関にも貼り出している。また苦情があった場合は迅速に職員会議を開き、周知と再発防止を話し合い、本人とご家族に説明し対応している。
	③⑬	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1		インスタに日々の様子をあげるとともに、個々の活動写真を1回/1~2ヶ月でアルバムにし持ち帰っている。
	③⑭	個人情報に十分注意しているか	10			十分に注意している。
	③⑮	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			状況に応じて行っている。
非常時の対応	③⑯	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	5	5		感染症対策もあり、難しい状況。地域のお店や施設に出ることはできている。
	③⑰	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10			保護者には、お便りや連絡帳を通してお知らせをしているが、十分周知されていない。来年度は保護者会を通して伝えていく。
非常時の対応	③⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			施設内全体で2回/年、事業所内で4回/年行っている。
	③⑲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1		毎年研修をしている。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	2		職員全体で話し合い決定し、周知している。
	④⑱	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	10			契約時に確認し、対応している。
	④⑲	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			日々のヒヤリハットはその都度検討し職員全員が共有し、再発防止に努めている。